

事業名	里山整備利用地域活動推進事業・里山資源利活用推進事業			
市町村	事業概要	主な内容	関係者	実施額 (森林税ベース)
生坂村	竹林整備を主にした森林 景観整備	・竹林整備 ・竹林整備に必要な 資機材購入	・未来に残す里山 整備利用推進協 議会(15名) ・生坂村 など	2,185千円
箇所名				面積
日岐・下生野				約33ha

【位置図】



【現況写真】



竹林整備 予定地

コゴミの栽培地



竹チップを堆肥化



スギ 間伐予定地

【事業のポイント等】

- ◆協議会概要及び活動の経緯
 - ・平成30年7月29日：設立
 - ・平成30年9月21日：里山整備利用地域認定(生坂村日岐区・下生野区)
 - ・H30から「県民協働による里山の整備・利用事業」の上限年数である3年間、整備を実施【表1】
- ◆事業導入の結果
 - ・協議会活動の方向性が見えて来た。
 - ・機械導入で、より活動が推進されたため、事業実施2年目以降、地区の森林所有者から、自宅周辺森林の竹林整備依頼を受けるようになった。協議会自体が地区内で認知されて来たことを感じている。
 - ・現地は、カブトムシが生息するようになるなど、環境改善された。
- ◆竹材の有効活用
 - ・チップ化したものを、ぶどう農家に提供し除草の役割を果たすなど、地区内で有効活用されている。
- ◆今後の課題
 - ・後継者を探すこと。次代の担い手がいない。
 - ・面的な竹林整備に必要な森林所有者からの承諾が思うようにとれない(特に遠方の方など)。

表1：県民協働による里山の整備・利用事業(森林税額ベース)

年度	活動推進	利活用	計
H30	竹林整備 261千円	薪割機及びチルホール購入 歩道整備300m 613千円	874千円
R1	竹林整備 400千円	-	400千円
R2	竹林整備 400千円	チップ購入 511千円	911千円
計	1,061千円	1,124千円	2,185千円